

## 大規模太陽光型植物工場における生産管理 研修のご案内

千葉大学 大学院 園芸学研究科 教授  
NPO 植物工場研究会 副理事長  
丸尾 達

現在の大規模太陽光型植物工場における重要な課題の一つとして、生産や出荷のために必要な人員や資材調達の合理的な計画・管理ができる生産管理者が不足していることが挙げられます。

上記課題に対応するために、昨年度アグリビジョン株式会社様の全面的なご協力を得て、千葉大学がNPO 植物工場研究会と一般社団法人日本施設園芸協会と共催で、「太陽光型生産管理者育成長期研修」を実施したところ、参加された方々からは大変良いご評価を頂きました。

そこで本年度は「現場で自ら体得する生産管理技術研修」とし、引き続き同様な研修を企画させて頂くことになりました。本研修は、千葉県柏市の千葉大学環境健康フィールド科学センターのキャンパスで行う座学プログラムと、山梨県北杜市のトマト大規模植物工場（アグリビジョン株式会社の3haの圃場）で行う長期実習プログラムから構成するものですが、最初の3日間の座学は、長期実習には参加できない方にも独立して御参加頂けます。

座学プログラムの主講師は株式会社サラダボウルの代表田中進氏が務め、大規模生産現場の実習講師は田中氏に加えて、アグリビジョン株式会社の現場責任者陣が担当致します。

本プログラムは、昨年同様必ず実りの多い研修となると確信しておりますので、多くの方々にご参加いただけますようご案内申し上げます次第です。

### 【講師プロフィール】



田中 進（たなか すすむ）◆株式会社サラダボウル代表取締役

1972年 山梨県中央市生まれ。

横浜国立大学経営学部を卒業後、東海銀行（現三菱東京UFJ銀行）に5年、プルデンシャル生命保険に5年勤務。

2004年 農業生産法人、株式会社サラダボウルを設立して現職。

以降、兵庫県加西市、山梨県北杜市、ベトナムと生産拠点を順次拡大内閣府や農水省などの委員や理事にも従事。

(<http://www.salad-bowl.jp/pride/index.html> より引用)

### 【実習農場】

会社名 : アグリビジョン株式会社

代表者 : 田中 進 (代表取締役)

所在地 : 〒408-0306 山梨県北杜市 武川町山高 3567-194

#### ◆施設概要

敷地面積 : 57,000 m<sup>2</sup>

施設規模 : 温室 30,784 m<sup>2</sup>、選果作業棟 2,176 m<sup>2</sup>

栽培品種 : カンパリ、スブラッシュ、ごちそうトマト

栽培方式 : ハンギングガター方式による養液栽培

夏越長期多段取り栽培

